

ポケット版

# 歯科医薬品 処方集

全国私立歯科大学附属病院薬剤部長会／編



Pocket Formulary  
in Dentistry

医歯薬出版株式会社

## 1. 適応症と処方例，処方せん等の記載方法

痛みを和らげる処方例

### ロキソニン錠 60mg

（【般】ロキソプロフェン Na 錠 60mg）

#### 処方せん等の記載方法

##### ■標準的な記載方法（1回量による記載方法）

Rp.

ロキソニン錠 60mg      1回1錠

1日3回      朝昼夕食後      3日分

#### 【禁忌】（次の患者には投与しないこと）

- ・消化性潰瘍
- ・重篤な心機能不全
- ・重篤な血液の異常
- ・本剤の成分に過敏症の既往歴
- ・重篤な肝障害
- ・アスピリン喘息またはその既往歴
- ・重篤な腎障害
- ・妊娠末期の婦人

## 歯科領域の効果・効能

歯痛、手術後、外傷後ならびに抜歯後の鎮痛・消炎

### ■移行期間にみられる記載方法

Rp.

ロキソニン錠 60mg      1回1錠 (1日3錠)

1日3回      朝昼夕食後                      3日分

### ■従来の記載方法

Rp.

ロキソニン錠 60mg      3錠

分3      毎食後                      3日分

## 歯科用キシロカインカートリッジ Xylocaine 劇 処

局所麻酔剤

### 禁忌

本剤の成分またはアミド型局所麻酔薬に過敏症の既往歴のある患者（禁忌）

血管攣縮の既往，高血圧，動脈硬化，心不全，甲状腺機能亢進，糖尿病のある患者（原則禁忌）

**【慎重投与】** 全身状態不良，心刺激伝導障害，重症の肝機能障害または腎機能障害のある患者，高齢者

**【併用注意】** ハロゲン含有吸入麻酔薬（ハロタン等）[頻脈，不整脈，場合により心停止]，三環系抗うつ薬（イミプラミン等），MAO 阻害薬 [血圧上昇]，非選択性 $\beta$ 遮断薬（プロプラノロール等）[血管収縮，血圧上昇，徐脈]，抗精神病薬（ブチロフェノン系，フェノチアジン系等）（ハロペリドール，クロルプロマジン等）， $\alpha$ 遮断薬 [過度の血圧低下]，分娩促進剤（オキシトシン等），麦角アルカロイド類（エルゴメトリン等）[血圧上昇]，クラスⅢ抗不整脈薬（アミオダロン等）[心機能抑制作用増強]

**【副作用】** ショック，意識障害，振戦，痙攣，異常感覚，知覚・運動障害，悪性高熱，他

**【高齢者】** アドレナリンの作用に対する感受性が高いことがあるので慎重投与

**【妊婦・授乳婦】** 安全性未確立

**【小児】** 安全性未確立

**【その他】** ショックあるいは中毒症状に備えて，救急処置の準備をしておく

**【組成】** 注射 1 管（1.8mL）中：リドカイン塩酸塩 36mg（2%），アドレナリン 0.0225mg

**【効能・効果】** 歯科領域における浸潤麻酔または伝達麻酔

**【用法・用量】** 浸潤麻酔または伝達麻酔：0.3～1.8mL（増減）  
口腔外科領域の麻酔：3～5mL（増減）

## 歯科・口腔外科領域に適応がある抗菌薬（内用）

分類	一般名 (主な商品名)	略号	I	II	III	IV	その他		
			歯周組織炎	歯冠周囲炎	顎炎	顎骨周辺の蜂巣炎	上顎洞炎	拔牙創・口腔手術創の二次感染	感染性口内炎
セフェム系	セファレキシン (ケフレックスシロップ用細粒)	CEX	●		●			●	
	セファレキシン (ケフレックスカプセル)		●	●	●		●	●	
	セファレキシン徐放剤 (L-ケフレックス小児用顆粒)		●		●			●	
	セファレキシン徐放剤 (L-ケフレックス顆粒)		●	●	●			●	
	セファクロル (ケフラル細粒小児用)	CCL	●	●	●				
	セファクロル (ケフラルカプセル)		●	●	●				
	セフロキシムアキセチル (オラセフ錠)	CXM-AX	●	●	●				
	セフテラムピボキシル (トミロン細粒小児用)	CFTM-PI	○*	○*	○*				
	セフテラムピボキシル (トミロン錠)		●	●	●				
セフポドキシムプロキセチル (バナン錠)	CPDX-PR	●	●	●					

※成人（嚥下困難等により錠剤の使用が困難な場合）

上中清隆，他：Q&A 歯科・口腔外科領域に適応のある抗菌薬の再評価結果について知りたい，歯業療法，25(1)：25-28,2006 より引用，改変。

## 重篤副作用の初期症状

(歯科・口腔外科領域に関連するおもなもの)

### うっ血性心不全

- ・動くとき息が苦しい
- ・急に体重が増えた
- ・疲れやすい
- ・咳とピンク色の痰
- ・足がむくむ

### ビスホスホネート系薬剤による顎骨壊死

- ・口の中の痛み、特に抜歯後の痛みがなかなか治まらない
- ・歯ぐきに白色あるいは灰色の硬いものが出てきた
- ・あごが腫れてきた
- ・下くちびるがしびれた感じがする
- ・歯がぐらついてきて、自然に抜けた

### 薬剤性肝障害

- ・倦怠感
- ・発疹
- ・食欲不振
- ・吐き気・嘔吐
- ・発熱
- ・かゆみ
- ・黄疸

### 消化性潰瘍

- ・胃のもたれ
- ・胃が痛い
- ・食欲低下
- ・空腹時にみぞおちが痛い
- ・胸やけ
- ・便が黒くなる
- ・吐き気
- ・吐血

### 偽膜性大腸炎

- ・頻繁に下痢が起きる
- ・腹痛
- ・粘性のある便
- ・発熱
- ・お腹が張る
- ・吐き気

### アナフィラキシー

- ・皮膚のかゆみ
- ・のどのかゆみ
- ・蕁麻疹
- ・息苦しさ
- ・声のかすれ
- ・動悸
- ・くしゃみ
- ・意識の混濁

### 非ステロイド性抗炎症薬による蕁麻疹 / 血管性浮腫

- ・急に、くちびる、まぶた、舌、口の中、顔、首が大きく腫れる
- ・のどつまり
- ・話しづらい
- ・息苦しい